**第５学年１組　国語科学習指導案**

１　単元名・教材名　詩の楽しみ方を見つけよう

２　本時の学習指導（本時１/２時）

（１）目標

　　　○教科書にある詩を読み、好きな詩を選んだり、これまでに学習した詩を思い出したりしながら、感想を交流することができる。

（２）評価規準（１時間の授業に即した具体的なもの）

|  |  |
| --- | --- |
| ア　関心・意欲・態度 | オ　言語についての知識・理解・技能 |
| 1. 詩の内容や表現のおもしろさを楽しみながら読もうとしている。 | 1. 優れた表現に着目し、気に入った詩を見つけている。 |

（３）展開（○は指導上の留意点、　　　　内は評価を表す。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習活動 | 学習内容 | 指導と評価の創意工夫 | 時間 |
| １　本時の学習課題をつかむ。  ２　今までに学習した詩について振り返る。  ３　詩を音読する。  ４　難しい言葉の意味を知る。  ５　お気に入りの詩を選び、ノートにその理由を書く。  アの①　詩の内容や表現のおもしろさを楽しみながら読もうとしている。  オの①　優れた表現に着目し、気に入った詩を見つけている。　　　　（机間指導、記録による考察）  ６　お気に入りの詩とその理由を発表する。  ７　本時のまとめを行う。 | ・本時の課題  お気に入りの詩を見つけよう。  ・今までに学習した詩の復習  ・詩の読み方  ・詩に出てくる言葉の意味  ・詩を楽しむこと  ・詩を楽しむこと、友達の意見と自分の意見を比べること  ・本時のまとめ | ○本時の学習課題を確認し、見通しを持って本時の学習に取り組むことができるようにする。  ○今までに学習してきた詩を振り返り、これから児童がスムーズに詩を鑑賞できるようにする。  ○呼びかけている表現や、言葉のリズムを楽しみながら音読できるよう促す。  ○明るい詩なのか、静かな詩なのかなどを問いかけ、その内容に合った読み方ができるよう促す。  ○詩に出てくる馴染みのない言葉やものの意味や姿を知ることができるよう、写真を用いて伝える（磐城平、ねぎぼうず）。  ○お気に入りの詩を選び、その理由や、その詩から想像される情景を書けるようにする。  ○難しいと感じている児童が思いついたり、より詩の表現のおもしろさを味わったりできるよう、着目する点の助言をする。  　・比喩の表現  　・繰り返しの表現  　・どのような情景か想像する  ○まずはグループで話し合い、その後全体で発表する。  ○お気に入りの詩と、その理由を発表するよう促す。  ○児童それぞれで異なる捉え方があるおもしろさに気づけるようにする。  ○本時の振り返りを行い、次時の予告をする。 | ３分  ３分  １２分  ５分  １０分  １０分  ２分 |

３　備考　　在籍児童数　３５名

４　板書計画

お気に入りの詩を見つけよう。

**詩の楽しみ方を見つけよう**

　〈お気に入りの詩〉

　　　　耳

〈理由〉

　　・「わたしの耳は貝の殻」という比ゆが、

　　　まるで耳元で波の音が聞こえるようで

　　　おもしろいから。

　　・海の波の音を思い出して、海での

思い出がよみがえるから。

　　・

　ヒント

　　○比喩

　　○くり返し

　　○どんな情景か想像する